

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10 (6)	利用者のご家族様への情報配信の工夫について	ご家族様へご利用者様の生活状況や健康状態、ホームの取り組みなどの情報配信を行う。 ご利用者様、ご家族様が気軽に相談、要望、意見を伝えることのできるような環境、雰囲気作りを行う。	・運営推進会議の中で、意見等を伝えやすい雰囲気作りを行なう。 ・太陽通信等により、ご家族の要望・意見に対する対応や現状を発信していく。 ・上記及びご家族面会時にコミュニケーションをとることで、気軽に意見や要望を伝えやすい環境整備を行なう。	6ヶ月
2	5 (4)	運営推進会議を生かした取り組み	今まで以上に地域の方々、ご家族様にご利用者様の現状や、グループホームの取り組みを伝え、地域へ発信していく取り組みを行う。	・グループホームの現状の課題や実施出来ている事柄、強化、達成項目などを報告していく。 ・地域包括支援センターや行政と協力して、地域へ発信していく取り組みを検討する。	6ヶ月
3	52 (19)	居心地の良い共用空間づくりについて	リビングや居室等今まで以上に清潔で心地よい空間づくり(行事等の写真飾り等)を行うとともに、ご利用者様の体調や季節に合った温度調節を心がける。	・毎月の会議にて、心地よい空間整備に関する現状確認を実施する。 ・季節に合ったリビング・居室の温度調節を行い、ご利用者様の体調維持につなげる。	6ヶ月
4					月
5					月
6					月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。